

報道関係者各位

2025年12月15日 No-302

スターマーク株式会社

榮太樓總本鋪×アリタポーセリンラボの梅ぼ志飴有田焼ケース

松屋コーヒー本店「和菓子に合うコーヒー」など
伝統と現代をつなぐモノづくりITOKASHIレーベルから

クラファンにてリリース開始のお知らせ

老舗フェスティバル2025 by agataJapan<第10報>

https://bit.ly/campfire_2025shinisefes



スターマーク株式会社(東京都港区、代表取締役:林 正勝)は、ものづくりレーベル「ITOKASHI-いとをかし」から10月に開催した老舗フェスティバル2025をきっかけに新しいアイテムをリリースします。今年の出展企業の中から、伝統×伝統、伝統×現代の様々な組み合わせで新しいプロダクトをローンチし、クラウドファンディングのCAMPFIREで先行リリースさせていただく運びとなりました。

本日、12月15日(月)13時より、プロジェクトを開始しますのでお知らせいたします。

「老舗フェスティバル2025」

スターマーク株式会社では、「文化の交差点づくり」をテーマに掲げ、毎年、日本が世界に誇るべき老舗の伝統技術や文化に触れていただくイベント「老舗フェスティバル by agataJapan」を開催しています。4回目を数える今年は、150を超える企業や団体が、老舗・ご当地マルシェや日本酒・洋酒の飲み比べ、セミナーやワークショップに参加しました。

[公式動画]2025 老舗フェスティバル https://bit.ly/digest_2025_shinisefestival

「ITOKASHIいとをかし」 伝統と現代をつなぐ特別な商品を、お手元へ

長年受け継がれてきた老舗の伝統技術は、日本の大切な宝です。その価値や背景にあるストーリーをより多くの皆様に知っていただくべく革新的なプロダクトづくりのために2012年にスタートしたのがagataJapanのプロダクトラインagataJapan ORIGINALSのレーベル「ITOKASHIいとをかし」です。ミッキーマウス、パックマン、ドラえもんなどの人気キャラクターと老舗のコラボや、漆塗りのiPhoneケースやUSBなど様々な伝統と現代をつなぐ挑戦をして参りました。今回は老舗フェスティバルと連動し老舗の新たな魅力を再発見するコラボレーションを企画しました。

目指すのは、老舗の技術の素晴らしさを広くお伝えするとともに、皆様の普段の生活の中で、もっと気軽に、もっと身近に親しんでいただけるような「ずっと一緒にいたいモノ」をお届けすることです。

このプロジェクトを通じて、伝統技術が持つ「本物の価値」を、現代のライフスタイルに合わせた形で提案し、未来へつないでいく一助となればと願っています。



本リリースプロダクトについて

【アリタポーセリンラボ x 榮太樓總本鋪】

榮太樓總本鋪の定番商品「梅ぼ志飴」の有田焼特別版 7,643円(税込・送料込)



榮太樓總本鋪の定番商品、缶入り「梅ぼ志飴」のお馴染みのデザインはそのままに、ARITA PORCELAIN LABにより、なめらかな陶器に金彩を施した優美な有田焼の容器に仕立てました。見栄えも美しく、末長く使っていただけるサステナブルな商品です。

梅ぼ志飴とセットでお届けします。

サイズ:高さ 50mm、直径 125mm

梅ぼ志飴 1箱(12粒入)付き

※画像はイメージです。

□ARITA PORCELAIN LAB(アリタポーセリンラボ)(佐賀県 有田町): 創業1804年の歴史を誇る有田焼の老舗窯元。七代目弥左工門が現代の感性と200年の伝統を独自に組み合わせ、熟練職人が門外不出の技術を活かし、一つ一つ手仕事でモダンな有田焼を制作しています。

□榮太樓總本鋪(東京都 中央区): 文政元年(1818年)創業。日本橋に本店を構え、素材と製法にこだわった江戸時代から続く創製菓などを製造・販売しています。

ARITA PORCELAIN LABは、受け継がれてきた伝統の職人技と優美な日本発のラグジュアリーを世界に向けて発信するモダンでラグジュアリーなライフスタイルを提案する有田焼ブランドです。古くから日本に息づく「雅」の美意識を表現したスタイルッシュで高品質な商品の数々は、海外でも高い評価を得ています。

【アリタポーセリンラボ x 日本橋さるや】

有田焼のオリジナル楊枝入れ 5,180円(税込・送料込)



さるやの楊枝は、職人が一本一本丁寧に削って製作しています。古くから和菓子やお茶の席で重宝されてきた黒文字楊枝。その自然な風合いとほのかな香りは、添えられるだけでおもてなしの心を伝え、場の空気を豊かにします。

私たちは、この素晴らしい日本の伝統を、もっと日常の暮らしの中で楽しんでいただきたいと考えました。有田焼の透き通るような白磁に、さるやのロゴを配し、現代のインテリアにも自然と溶け込む洗練されたデザインに仕上げました。

サイズ:高さ 75mm、直径 45mm

※画像はイメージです。

□アリタポーセリンラボ(佐賀県 有田町)

□日本橋さるや(東京都 中央区): 宝永元年(1704年)創業、東京・日本橋に店を構える楊枝専門店。古来より上等とされる黒文字を使用した楊枝を製造・販売しています。

【松屋コーヒー本店】和菓子に合うコーヒー 2,869円(税込・送料込)



和菓子の盛り上げを考えていた★STARMARK®代表の林正勝がアイディアを探す中で、「コーヒーは和菓子に合いますよ」という松屋コーヒー本店 3代目・松下和義会長からいただいた一言から始まった「和菓子に合うコーヒー」製品化プロジェクト。

和菓子店にも意見を聞きながら、最適なペアリングを模索。様々な種類の和菓子と相性の良い、同社のクラシックブレンドを採用しました。グレードの高い豆を使用した特有の風味とフレンチローストならではのコクと香りが特徴です。今回、ITOKASHI特別パッケージでお届けします。

内容量:コーヒー豆 170g

※画像はイメージです。

□松屋コーヒー本店(愛知県名古屋市): 1909年(明治42年)創業。「松屋式ドリップ法」と呼ばれる独自の抽出方法を開発し、長い歴史の中で日本のコーヒー文化の発展に貢献してきました。コーヒー豆および関連商品の販売、直営店の運営を行っています。

【月刊日本橋】オリジナル浮世絵Tシャツ 4,158円(税込・送料込)



A



B

『月刊日本橋』がセレクトした貴重な浮世絵デザインをTシャツに。絵柄は下記2種類からお選びいただけます。

<A> 東海道五拾三次之内「京師 三条大橋」/ 歌川 広重

 東鏡三十三景之内「関脇 雲龍久吉」/ 歌川 国芳

仕様:背面にプリント

サイズ:S、M、L、XL

※画像はイメージです。

□月刊日本橋(東京都 中央区): 昭和54年(1979年)の創刊以来、日本橋の魅力を伝える、日本橋に特化したタウン誌。日本橋に息づく歴史や文化を丁寧に取材・発信し続けています。

【竺仙xTSUBAKI FM】オリジナルロゴ手拭い 4,463円(税込・送料込)



TSUBAKI FMの老舗フェスティバル 2025への出演を記念して、日本橋の老舗・竺仙とのコラボレーションによるオリジナル手ぬぐいを制作することになりました。TSUBAKI FMでは、古今東西の良質な音楽をジャンルにとらわれず配信しており、日本が誇る老舗の伝統技術を現代に伝え、多くの人に実際に手に取って使っていただきたいという本プロジェクトの趣旨に賛同して参画いただきました。

本商品は、竺仙の伝統技術を代表する「注染(ちゅうせん)」により職人の手作業で染められています。注染は、型に沿って糊で防染し染料を注ぎ込む技法で、生地の裏まで染料を浸透させるため、職人の高度な「勘」が必要とされます。ぼかしや色の混じり合いなど、手作業ならではの豊かな繊細な表現が特徴です。また、生地にもこだわり、吸水性や速乾性に優れ、手に馴染みの良い仕上がりになっています。

江戸時代から脈々と受け継がれてきた職人の手仕事による逸品をカジュアルに使っていただけるよう、TSUBAKI FMのロゴを配して、ポップなデザインに仕上げました。

サイズ:34cm×93cm

材質:綿100%

※商品画像はイメージです。

□竺仙(ちくせん)(東京都 中央区): 天保13年(1842年)創業、東京・日本橋にある浴衣の老舗。江戸明治から受け継がれた型紙による独自の意匠と、職人が一つ一つ丁寧に仕上げる美しい染色が特徴です。

□TSUBAKI FM: 東京を拠点に、多様なジャンルの最新トラック、音楽文化情報、ラブ放送などを発信しているインターネットラジオ。日本のアンダーグラウンド・ミュージックシーンに新たな息吹を吹き込むと同時に、世界中のアーティストとリスナーをより良くつなぐことを目指して活動を展開中。

来年度開催決定！老舗フェスティバル 2026を応援！ 1,000円(税込)



おかげさまで来年度の開催が決定しました。

支援金は、運営費として活用させていただき、イベントのさらなる充実を目指します。

スケジュール

期間:1/31まで

発送時期:2月上旬予定

＜募集方式について＞

本プロジェクトはAll-in方式で実施します。目標金額に満たない場合も、計画を実行し、リターンをお届けします。そのほか、「老舗フェスティバル by agataJapan」に出店した老舗各店の商品はこちらからお求めいただけます。



老舗通販.net 内 2025フェス特設ページ <https://shinisetsuhan.net/collections/shinisefes2025>

◆ITOKASHIについて

ITOKASHI—いとをかし—は、「ずっと一緒に居たいモノ」をつくります。
清少納言が「いとをかし」と表現した感覚、日本のモノには、そのような飽きのこない趣があります。
我々は、伝統の技術や意匠を今に反映し、愛着をもって長く一緒にいられる製品を作ることを目指します。
日本のよいもの、伝統のよいものを現代と世界へ。
「ITOKASHI」という表現が世界の辞書に載る日を夢見て。

◆老舗通販.netについて

スターマーク株式会社が運営する日本の老舗通販.netでは、創業から100年を越える老舗の逸品をご紹介しています。実際に触れてはじめて感じる、伝統の技とこころ。それをひとりでも多くの方に体験して頂きたいと願っています。

老舗通販.net <https://shinisetsuhan.net/>



◆スターマーク株式会社について

日本全国47都道府県と世界195ヶ国をつなぎ、文化交流することで相互理解を深め、平和な世界実現への貢献を会社のミッションとしています。



日本のよいものを世界へ 世界のよいものを日本へ
伝統のよいものを現代へ 現代のよいものを伝統へ

【スターマーク株式会社 Webサイト】<https://starmark.co.jp/ja>

【会社概要】http://bit.ly/STARMARK_PROFILE_SLIDE

【老舗通販.net】<https://shinisetsuhan.net>

【agataJapan.tokyo】<https://agatajapan.com/tokyo/>

◆本お知らせに関するお問い合わせ

スターマーク株式会社

【メールアドレス】pr @ starmark.co.jp